

入院診療計画書② 右気胸 肺部分切除術

ID: 患者ID _____

新規作成日: 新規作成日 _____

氏名: 氏名 _____

日付	1日前	手術前	手術後	1日後	2日後	3日後	4日後
経過							
目標	身体的準備ができている 治療について理解できる 入院生活について理解できる	手術について理解できる	疼痛のコントロールができている 体位変換ができる 循環動態が安定している 呼吸状態が安定している 排液に問題がない	歩行ができる	自己管理ができる		
注射		手術室入室時刻が10時以降の場合、点滴を行います 入室後、点滴が開始されます 抗生剤が投与されます	点滴を継続します	点滴を継続します 食事が半分以上摂れたら、持続点滴は終了します			
投薬	薬剤師がお薬、お薬手帳を確認します 抗凝固剤が中止になっているか確認します		痛み止め・去痰薬の内服が開始となります	痛み止め・去痰薬の内服を継続します 服薬を習慣化するために、まずは看護師がお薬を渡しますが、徐々にご自分で管理出来るように指導をしていきます 服薬指導があります	痛み止め・去痰薬の内服を継続します		
検査	採血・採尿 医師による動脈からの採血		帰室時に採血	採血	必要に応じて血液検査をします		
放射線	胸部X線撮影があります		胸部X線撮影	朝、胸部X線撮影 車椅子で移動します	胸部X線撮影		
処置	身長と体重を測定します	体重測定を行います サインペンで手術部位の左右を示す印を付けます 入室30分前には弾性ストッキングを着用し、手術衣に着替えます	心電図を観察します 手術の翌朝まで下肢に血栓予防の圧迫帯を巻きます 歩行が出来るようになるまでは弾性ストッキングの着用は継続します 胸腔ドレーンが留置されます。酸素を吸入します (空気漏れが無く、排液量が少なくなったら胸の管が抜かれます) 午後、就眠前に吸入療法を行います	起床後に体重を測定します 起床時、午前、午後、就眠前に吸入療法を行います			
食事	特に制限はありません 夜の9時からは飲んだり食べたり出来ません	何も飲んだり食べたり出来ません		水でむせが無いことが確認できたら飲食が許可されます 昼から食事が始まります	食事の制限は特にありません		
清潔	手術後は数日間入浴できないため、シャワーか入浴をして下さい 浴室は予約制です。希望時間を看護師にお伝えください	洗面、歯磨き、髭剃り、結髪		温タオルでの体拭き 出来ない部分を介助します	ドレーンが抜けていて診察後、創の状態が良ければシャワー浴が許可となります。 シャワーの際は傷口を擦らないように注意してください 次回外来までは、シャワー浴のみです		
排泄	便秘の有無を確認します		尿を排出するための管が留置されることがあります。 尿量を計測します 尿管の状態を見て抜きます。 歩行が可能となったら排泄はトイレとなります				
活動	特に制限はありません	手術室入室まで制限はありません	医師の指示があるまでベッド上安静です。 痰が一側に溜まらないように、向きを換える介助を行います	起床後、歩行許可となります。 歩行が不安定な場合は看護師が、介助します	歩行が安定していれば、独りでの歩行が許可されます。呼吸機能の回復につながるため、積極的に動きましょう。 胸がどきどきしたり、息切れが起こったときは立ち止まって休憩し、回復してから歩行を再開して下さい		
リハビリ					肺の拡張が十分に得られない場合、筋力の低下が見られる場合にリハビリテーションが開始される事があります		
看護ケア	検温 入院時、午後、就眠前	検温 出棟前	術後4時間は1時間毎、以降は消灯まで2時間毎に観察を行います。	検温 起床後、午前、午後、就眠前	起床後に検温をします。		
確認事項	入院診療計画書、同意書に署名・捺印のうえ、提出をお願い致します						
指導	手術についての説明を行います 深呼吸の練習をします 入院生活についての説明をします 診療科名・お名前をベッド、病室に掲示します。入院中は名札を装着していただきます 貴重品はセーフティーボックスに入れ、鍵はご自身でお持ちください 手術前～手術後は禁煙を継続してください 手術担当医師、麻酔科医師、手術室看護師からの説明があります	起床後、洗面・歯磨きを行って下さい 男性の方は髭剃り、髪の長い方は結髪を行って下さい 眼鏡、補聴器、義歯、指輪などの金属類は出棟前には外して、セーフティーボックスに収納するか付き添いの方にお預けください 10分前になったら看護師が手術室にご案内します。付き添いの方も一緒に行きます ☆ 付き添いの方は入室時刻の30分前には来院して下さい	肺炎予防のために時々深呼吸を行ってください 痰は飲み込まず、ティッシュペーパーに喀出して下さい 下肢の血栓予防のため、足の指・足首・膝の曲げ伸ばしを行ってください 病室に戻ってから全身状態の観察と検査を行います。終了後、面会が可能となります ☆ 付き添いの方には手術後に担当医師より説明があります。職員がフィルム説明室までご案内します	合併症予防のために痰を出し深呼吸をしっかりと行いましょう 寝た状態では肺が圧迫されるため、なるべく座っている時間を長く取りましょう			午前中に請求書をお渡しします。 お支払いを済ませて頂いたことを確認して、スケジュール票、退院証明書、お薬をお渡します ネームバンドを外して、退院となります
経過表	・胸腔ドレーンの状態、呼吸の状態、疼痛、薬剤の投与状況などを観察します						